

コード	201030102
記入日	H26.6.5

課コード	113
課名	環境課
課長名	平田 竹喜
担当者	井内 邦朗

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	ごみステーション整備事業
----------	--------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	4
施策コード	201	施策名称	しまの自然とともに生きる環境づくり	項コード	2
基本事業コード	20103	基本事業名称	ごみ減量化とリサイクルの推進	目コード	2
事務事業コード	2010301	事務事業名称	一般廃棄物処理事業費	細目コード	312
関連計画	新上五島町一般廃棄物処理基本計画	法令・条例規則等	廃棄物処理法 新上五島町廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) 町民	(対象指標1) 21,809人(H25.4.1現在)					
(対象2) ごみステーション	(対象指標2) 472基					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・更新 1基 1,187千円 →有川ターミナル ・増設 3基 230千円 →浦桑2、中ノ浦1 ・交換 1基 0千円 →有川給食センター ・補修 18基 347千円 →若松地区1、上五島地区7、新魚目地区3、有川地区3、奈良尾地区4	① (達成率分析)	***** 補修・交換・増設基数 23基	***** 100%	整備等基数÷ 整備等要望基数	***** 平成25年度
		② (達成率分析)	***** 新規設置基数 0基	***** -	新規設置数÷ 新規設置計画数	***** 平成25年度
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）					
・経年使用及び災害等による破損や使用に不都合を生じるようになったごみステーションの補修及び取替を行う。また、新規設置の要望があり、適正と判断される箇所への設置を行う。		① (達成率分析)	***** ステーション利用可能日数 258日	***** 100%	利用可能日数÷ ごみ収集日数	***** 平成25年度
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 基	78	78	55	23	23				
	② 基	9	9	9	0	0				
成果指標	① 日	2,324	2,324	2,066	258	258				
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	24,085	24,054	20,890	3,195	3,164				
直接事業費 A	千円	13,585	13,554	11,790	1,795	1,764				
人件費 B	千円	10,500	10,500	9,100	1,400	1,400				
内訳	従事職員数	人	1.5	1.5	1.3	0.2				
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円	2,480	2,480	2,480					
	一般財源	千円	21,605	21,574	18,410	3,195	3,164			

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ない	理由	一般廃棄物の処理については、地方自治体の責務である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる いない	理由	可能な限り町民の要望に対応している。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ない	理由	商品改良等に伴い、より安全で衛生的なステーションを設置する事が可能である。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる いない	理由	町民の快適で衛生的な暮らしに貢献出来ている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		代えられる ● 代えられない	理由	軽微な補修要望等については、職員で早期対応する事が望ましく、増設及び設置についても地方自治体の責務として計画する必要がある。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	可能な限り町民の要望に対応している。
	今後、課題に向けた改善策	ごみステーションの老朽化が進行しているので、継続的に補修及び更新を進めていく必要がある。

2次評価	住民の利便性の後退とならないようごみステーションの維持管理は適正に行うこと。また、地域の要望等に対しては十分に協議し対応すること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。